

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 健福-30 高齢者施設整備事業 <input type="checkbox"/> 支援部門				ザイムスコード及び個別事業名	
					42	高齢者施設整備助成事業
主管課	高齢者いきいき課		関連課			
分野名	健康福祉					
目標 (目標値)	高齢者施設の開設準備経費を助成する。					
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考		
	人口	176,669人		・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	78,131世帯				
運営資源 状況	決算値	2,400千円				
	(国・県)	2,400千円				
	(負担金等)	0千円				
	(一般財源)	0千円				
	人員配置数	0.1人				
	人件費	936千円				
	協働の パートナー					
指標と評価						
	指標	施設開設準備経費助成				
	評価	◎				
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退						
事務事業 運営経費	総事業費	3,336千円		H21 対象者数 24人	20年度	
	市民1人当 りの経費	19円			21年度	100%
	対象者1人 当りの経費	139千円			22年度	
					23年度	
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名				最終年度 (年度)	
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 国の介護職員処遇改善等臨時特例交付金をもとに、神奈川県介護職員処遇改善等臨時特例基金により、市町村から施設に助成するもの。年度途中で新たに生じた事業であり、21年度2月の補正予算により実施。申請までの期間が短く、交付先事業所との申請に関するやりとりに手間を要した。				
	創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 介護保険の地域密着型サービス事業所として開設される施設であり、事業所と綿密に連絡をとり申請から報告までを行った。				
	未解決の課 題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) 国が100%助成する事業であり、その計画に従い実施した。				
	今後の方針 (対応・改 善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 国の施策による実施時期が設定されるため、その中で効率的に事務を進めていきたい。				
一次評価(課長評価)				二次評価(部長評価)		
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了						
評価結果	改善の必要性				評価結果	改善の必要性
B	無	施設開設準備経費の助成は、質の高いサービス提供に効果がある。今後とも必要に応じて対応したい。			B	無
課長名		高齢者いきいき課課長代理 筒谷 正明			部長名	
					健康福祉部長 石井 和子	